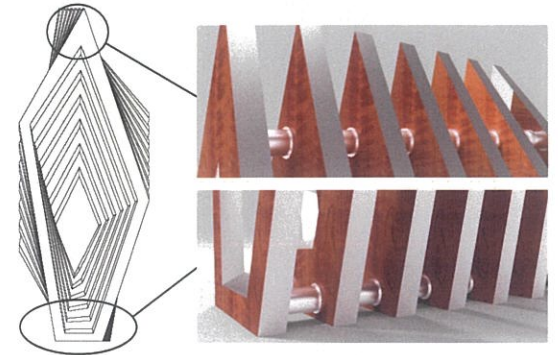


作品 および 設置イメージ・説明・制作方法 ※台座のサイズも分かるように記入ください

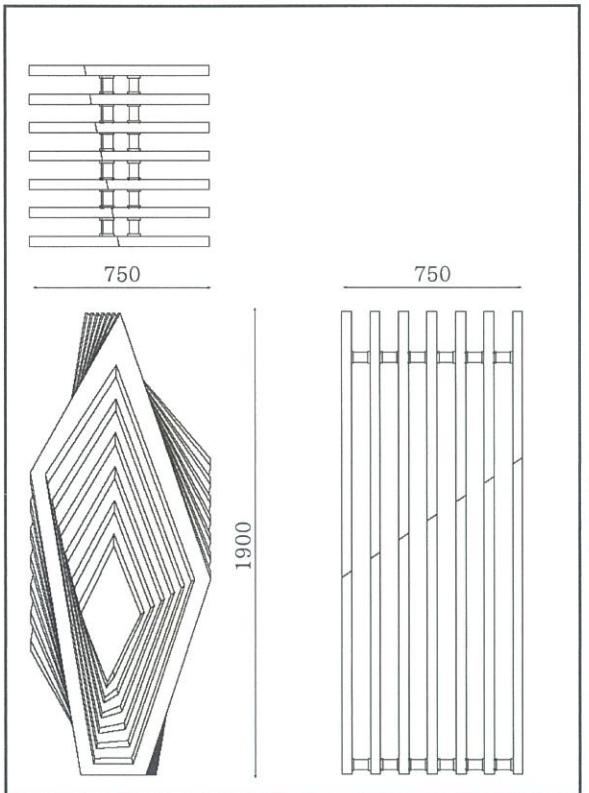


全体パース

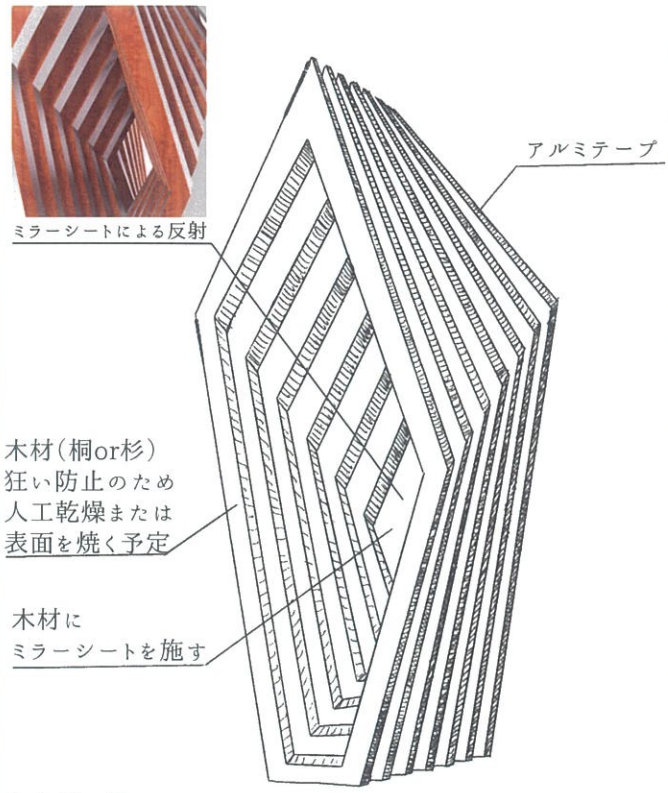


それぞれの板の接合は、ステンレスパイプと固定用のナットを用いる。接合部と接合部をナットで挟み込み、一定の距離を保たせる。世界観を崩さないように正面からパイプが見えないように施す予定。

レイヤー接続部(上下)



三面図



木材(桐or杉)
狂い防止のため
人工乾燥または
表面を焼く予定

木材に
ミラーシートを施す

各素材一覧

作品名	ひとときひととき	作品NO.	16
素材	木材、アルミテープ、ステンレスパイプ、ミラーシート	想定重量	65 kg
作品サイズ	横幅 750 × 高さ 1900 × 奥行 750 (単位: mm)		

作品コンセプト

[想い出の瞬間を映し出すオブジェクト]

マンションロビーは退屈なものだ。セキュリティ上の建前、風助設備で設けられたスペースであり、住居人が行き来するための手段に過ぎない。しかしそこは時折、恋人が待つウェディングスペース、近隣住民とのコミュニケーションの場として機能する側面を持つ。どんな場所でも「ひとときひとときを大切にしてもらいたい」そんな想いからデザインを施した。

モニュメントについて

限られたスペースの中で行き交う人々の多様な重なりをレイヤーで表現した。表面に施された木は来訪者を暖かく迎え入れるマンションのシンボルに。モニュメントの外側、内側を斜めに切り出し、側面を鏡面に仕上げる。それは光の乱反射によって時の流れを意識させる。さらに人の立つ位置や視線の高さによって、十人十色に表情が変わる。

絶え間無い日常がひとときひとときの想い出となりますように。

【過去の自分の作品】 ※画像や写真等を配置もしくは貼り付けてください

